



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和5年度
第25号

2023. 7. 14

「3年:くりっこ探検隊」

～私たちの田沢湖の魅力を感じよう（辰子姫伝説）～

10日（月）、3年生のくりっこ探検隊の活動が行われました。当日は途中から雨模様となりましたが、地域案内人の方や推進員の方々、見学先の皆様のご協力のおかげで、子どもたちは充実した時間を過ごすことができました。

今年度の活動は、「辰子誕生の地」からスタートしました。子どもたちは、事前学習でお話は聞いていましたが、実際にお墓などを見て「伝説なのに辰子のお墓がある」と、ますます????状態でしたが、より辰子姫伝説への関心が高まったようでした。

「辰子誕生の地」の後は、田沢湖畔の浮木神社近くの金色のたつこ像へ移動し、たつこ像と浮木神社についてのお話を聞きました。その後、浮木神社さんのご厚意でウグイへの餌やり体験もさせていただきました。田沢湖の透明度が高く、餌に反応するウグイの様子がとてもよく見え、子どもたちは大喜びでした。

次は、御座石神社に移動し、龍神に姿を変えた辰子を神とする龍湖姫神（たつこひめのかみ）を主祭神として祀っていることなどを聞きました。その後は、七種木や雨乞石、御座石、湯頭の霊泉を見学しました。（※1裏面参照）

最後は、クニマス未来館です。クニマス未来館では、クニマスの水槽の前で、職員の方からクニマスについて説明していただいた後、社会教育主事から、「田沢湖のこと」「クニマスのこと」「辰子姫伝説とクニマス」「辰子姫と八郎太郎」について、映像を交えながらお話していただきました。社教主事から子どもたちに問題も出されましたが、事前学習と御座の石神社までの見学をもとに、バッチリと答えることができていました。また、最後には、子どもたちから「クニマス」の名の由来について質問がありました。初めは「キノシリ（木の尻）マス」と呼ばれていたが、殿様に献上するのに尻はいかなものか…ということで、お国特産の鱒だから国鱒となった説や、秋田弁の「くれえ鱒（黒い鱒）」が変化して「クニマス」となった説など、とても興味深かったです。（※2裏面参照）

夏休み明けには、事後学習として「辰子姫と八郎太郎」や西木に伝わる伝説等についてお話ししていただく予定です。今回の活動を通して田沢湖と辰子姫伝説について関心が高まった子どもたちは、事後学習も今から楽しみにしています。

最後になりましたが、地域案内人としてご協力いただいた方々、地域学校協働活動推進員と実行委員の皆様、保護者・地域の皆様など、当日、19名の皆様からご指導、ご支援、ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



※1

七種木（なないろぎ）

雨乞石を守るために、松、杉、桜、槐、えごの木、榛の木、梨の七種類の木が一株から自然に生えたものといわれています。

雨乞石（あまごいし）

この石を動かすと湖が荒れ、雷、風、雨になると言われ、昔から湖神を祀った石といわれています。

御座石（ござのいし）

秋田佐竹二代目藩主、義隆公が慶安年間（1647～1651）にこの岩場に床机を据えて田沢湖の景色を眺められたことから付いた名で、御座所の石（岩場）という意味です。ここには延命水という泉が湧いているといわれていますが、延命水は涸れて確認できなくなっていました。

瀧頭の霊泉（かたがしらのれいせん）

永遠に変わらぬ美しさを求め、院内の大蔵観音に願いをかけた辰子が満願の日、神のお告げによってこの泉の水を飲み、龍神と化したと伝えられています。

※2

名前の由来

クニマス（国鱒）の語源について、江戸時代に秋田藩主・佐竹義和が田沢湖を訪れた際にクニマスを食べ、お国特産の鱒ということから国鱒と名付けられたといわれていたが、角館佐竹家（佐竹北家）の記録である佐竹北家日記に、義和の生誕よりも以前から国鱒との表記が見つかっている。原記載には“K unimatsu = Local Salmon”と記されている。

地元での名称とされるキノシリマス（木の尻鱒）の語源は、辰子伝説の一つで、木の尻（木の端っこ、木の端材の意味。この逸話の場合は松明）を田沢湖に投げたところ魚の姿になったという伝承から名付けられた。のち、“木の尻鱒”の献上に際し「尻」はいかがなものか、として「国鱒」と改名されたとされるが、前述の逸話と同じくこれを証明する確たる史料はない。

「クニマス」最終更新 2023年5月15日（月）21:53 『ウィキペディア日本語版』より引用。
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AF%E3%83%8B%E3%83%9E%E3%82%B9>

※おまけ：辰子誕生の地及び4体の辰子像が、仙北市内の何処にあるのか答えられるでしょうか？



辰子誕生の地



たつこ像



たつこ姫像



姫観音



辰子観音